

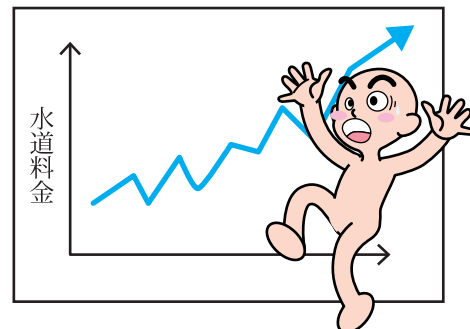
経費削減提案

# 水道代、まだ下げられるかもしれません。 ～節水システムのご提案～

水道料金の値上がりが全国で続いています。

その背景には、水道施設や水道管の老朽化、人口減少による料金収入の減少などがあります。今後も水道料金の値上がりは避けにくい状況です。

アメニティでは、トイレメンテナンスに加え、スーパーやレストランなど、幅広いお客様に節水をご提案しています。



## 設置事例

既存の蛇口を節水型に交換することで、使用感や作業性を保ちながら、

**蛇口1か所あたりの使用水量を約68%削減できました。**

施設全体への導入により、水道料金を10～20%削減できる可能性があります。

※節水効果は、設備の種類、使用時間、現在の吐水量などによって異なります。

### 設置事例



既設の混合シャワー水栓  
13.2L/分



### 設置事例



水産節水シャワー  
4.2L/分 (節水率68%)

## 御社はどのくらい水道料金を削減できるでしょうか？

興味のある方は、

裏面の「かんたん水道コスト削減診断」を使い、ご自身で確認してみてください。

裏面へ →

## かんたん水道コスト削減診断

検針票と身近な容器を使って、蛇口1か所あたりの節水効果を簡単に試算できます。

### STEP 1：御社の上下水道単価を調べよう

$$\begin{array}{rcl} & \text{検針票に記載された上下水道料金} & \text{①} \underline{\hspace{2cm}} \text{円} \\ \div & \text{同じ期間の上下水道使用量} & \text{②} \underline{\hspace{2cm}} \text{m}^3 \\ = & \text{上下水道単価} & \text{③} \underline{\hspace{2cm}} \text{円/m}^3 \end{array}$$

### STEP 2：蛇口から出ている水量を測ってみよう

500mLの計量カップなど、水を受けやすい容器を用意してください。

計量カップがない場合は、500mLのペットボトル1本分の水を別の容器に移し、水位に印をつけてください。

$$\begin{array}{rcl} & \text{500mL たまるまでの時間} & \text{④} \underline{\hspace{2cm}} \text{秒} \\ 30 \div \text{④} & = & \text{現在の吐水量} \text{⑤} \underline{\hspace{2cm}} \text{L/分} \end{array}$$

※アメニティがご提案する節水器具は、用途に応じて吐水量をおおむね3～5L/分に抑えることができます。

※蛇口は、普段使用している開き方で測定してください。

※計算例：500mL たまるまでに3秒かった場合  $30 \div 3 = 10\text{L/分}$

### STEP 3：1か月の削減効果を計算しよう

$$\begin{array}{rcl} & \text{現在の吐水量} & \text{⑤} \underline{\hspace{2cm}} \text{L/分} \\ - & \text{節水後の想定吐水量} & 4 \text{ L/分} \quad \leftarrow \text{今回は、節水後の想定吐水量を} \\ = & \text{削減できる水量} & \text{⑥} \underline{\hspace{2cm}} \text{L/分} \quad \begin{array}{l} 4\text{L/分として計算します。} \\ \text{※⑤が4L/分以下の場合は、すでに節水されている} \\ \text{可能性があります。} \end{array} \\ & & \text{STEP3の計算は不要です。} \\ \text{⑥} \times \text{1日の合計使用時間} & \text{⑦} \underline{\hspace{2cm}} \text{分} \\ \times \text{月間使用日数} & \text{⑧} \underline{\hspace{2cm}} \text{日} \\ \div & 1,000 \text{ (単位変換)} \\ = & \text{1か月の削減量} & \text{⑨} \underline{\hspace{2cm}} \text{m}^3/\text{月削減} \end{array}$$

$$\begin{array}{rcl} \text{1か月の削減量⑨} \underline{\hspace{2cm}} \text{m}^3/\text{月} & \times & \text{上下水道単価③} \underline{\hspace{2cm}} \text{円/m}^3 \\ = & \text{月間 約} \underline{\hspace{2cm}} \text{円削減} & \times 12 \text{ か月} = \text{年間 約} \underline{\hspace{2cm}} \text{円削減!} \end{array}$$

節水に関するご相談は、お気軽に担当者まで！